第７講　金融①

１　通貨

日本の円，アメリカのドル，EU のユーロ，イギリスのポンド，中国の人民元，ロシアのルーブル，韓国のウォン，タイのバーツのように，流通している**貨幣**。

①通貨の４つの機能

通貨はあらゆる財・サービスに使用でき，長期保存がきき，持ち運びにも便利。

A　**価値尺度**（しゃくど）

B　**価値貯蔵**

C　**交換手段**〔流通手段〕

D　支払手段

厳密には交換手段に含まれる。

②通貨の種類

A　**現金通貨〔キャッシュ〕**

中央銀行が発行する**紙幣〔銀行券〕**と，政府が発行する鋳造（ちゅうぞう）貨幣〔硬貨（こうか）〕。

※日本の紙幣は**日本銀行券**といい，国立印刷局が印刷する。硬貨は**補助貨幣**といい，独立行政法人の造幣局が鋳造する。

B　**預金通貨〔要求払い預金・流動性預金〕**

普通預金や**当座預金**。

※当座預金は小切手で引き出す支払い専門の預金で，利子はつかない。

※長期間取引のない休眠預金が，700 億円を超す。

C　準通貨

定期預金。解約することにより通貨への転換が可能。

D　電子マネー

鉄道会社やコンビニ会社などが発行。あらかじめ現金をチャージして使用する。

③日本の通貨制度

A　**金本位制度**（1897 年〜）

正貨（せいか）である金を通貨の価値の基準（＝本位貨幣）とする通貨制度。日本はそれまで銀本位制度だった。

あ　一定量の正貨といつでも交換できる**兌換紙幣**（だかん）を発行

い　**通貨発行量が中央銀行の金保有量によって制限される**

う　**インフレが発生しにくい**が景気調整もしにくい

え　国際的な固定為替相場制が成立

B　**管理通貨制度**（1932 年〜現在，制度化は 42 年）

政府や中央銀行が発行量を管理する通貨制度。

あ　正貨と交換できない**不換紙幣**（ふかん）を発行

い　通貨発行量が中央銀行の金保有量によって制限されない

う　**インフレが発生しやすい**が景気調整もしやすい

え　国際的な固定為替相場制を経て変動為替相場制が成立

④マネーストック→ 2008 年まではマネーサプライと呼称

家計や企業（金融機関を除く）という**民間の経済主体や，地方公共団体が保有している通貨量**。通貨量の増加や減少は，経済に多大な影響を及ぼす。

※政府ではなく「世の中」が保有している通貨量。

A　Ｍ１

現金通貨＋預金通貨

B　**Ｍ３**

現金通貨＋預金通貨＋準通貨（定期性預金など）**＋ CD〔譲渡性預金〕**（じょうと）

C　Ｍ２

Ｍ３からゆうちょ銀行などの定期貯金などを除いたもの。

D　広義流動性

Ｍ３に投資信託などを加えたもの。

２　金融

家計・企業・政府という３つの経済主体内で，資金を（足りているところから足りていないところへ）融通（ゆうずう）し合うこと。

①企業の資金調達

企業が必要な資金を前もって自ら蓄積しておく自己金融は，経営規模の拡大を目指すのであれば，大きな制約となる。

※高度経済成長期（1955 ～ 73 年）は間接金融中心，近年は直接金融も増えている。

A　**自己金融**

あ　**内部留保**

自己資本に分類。

い　減価償却積立金

自己資本に分類。

B　**直接金融**

あ　**株式**

自己資本に分類。

い　**社債**

他人資本に分類。

C　**間接金融**

銀行からの**借り入れ**。他人資本に分類。

②代金の決済

A　**現金**による決済

代金即払いが基本だが，期日を切った銀行への現金振り込みによる決済が現実的。

※近年はこれが増加している。

B　**手形**による決済→当座預金を利用

代金後払いのための有価証券。**為替手形**（＝手形振出人が「持参人に一定の期日に代金を支払うよう」支払人に委託）と**約束手形**（＝手形振出人が持参人に一定の期日に代金を支払う約束をする）がある。

※期日前の手形を，一定の利子を負担し現金に換えることを「**手形割引**」という。

※期日に支払いできなかった手形を「**不渡り**手形」という。

C　**小切手**による決済→当座預金を利用

代金後払いのための有価証券。持参人に代金を支払うよう支払人に委託。多額の現金をもち歩く労力と危険性をなくし，安全で便利。

※小切手を利用することにより，銀行は預金高をはるかに超えて預金通貨を創造することができる。

３　日本の金融市場

①短期金融市場

資金の貸借（たいしゃく）が行われ，回収期間が１年未満。金融機関のみが参加する市場を，とくにインターバンク市場とよぶ。

※インターバンク市場のうち，一時的な資金の過不足を調整し合う市場を**コール市場**とよぶ。

②長期金融市場

資金の貸借が行われ，回収期間が１年以上。

Ａ　**株式市場**

株価は景気を反映する指標として重視され，日本では**日経平均株価**や**東証株価指数〔TOPIX〕**が代表的な例。

※**東京証券取引所〔東証〕**の他，名古屋・福岡・札幌にも証券取引所がある。

Ｂ　公社債市場〔証券市場〕

〈***Note***〉

第７講　経済分野確認テスト

1　イギリスの通貨は何か？

①ドル　②ルーブル　③ポンド　④ユーロ

2　通貨の機能としてふさわしくないものを選べ。

①価値尺度　②価値貯蔵　③交換手段　④固定資産

3　準通貨とされるものを選べ。

①普通預金　②当座預金　③定期預金　④株式

4　電子マネーの例としてふさわしくないものを選べ。

① Suica や ICOCA や SUGOCA　② PASMO や PiTaPa や manaca
③ nanaco や WAON　④ VISA や JCB

5　日本で金本位制度が始まったのは何時代か？

①明治時代　②大正時代　③昭和時代　④平成時代

6　2019 年現在の日本の通貨制度とは？

①金銀複本位制度　②銀本位制度　③金本位制度　④管理通貨制度

7　「現金通貨＋預金通貨＋準通貨＋ CD〔譲渡性預金〕」を何というか？

①Ｍ１　②Ｍ２　③Ｍ３　④広義流動性

8　次のうち，間接金融に分類されるものとは？

①減価償却積立金　②株式　③社債　④借り入れ

9　振出人が，持参人に一定の期日に代金を支払うよう支払人に委託した有価証券とは？

①為替手形　②約束手形　③内部留保　④建設国債

10　現在，証券取引所がない大都市とは？

①福岡　②大阪　③名古屋　④札幌

解答

1	③	2	④	3	③	4	④	5	①
6	④	7	③	8	④	9	①	10	②